3466	178	題号不明	舘岡沙緻	言語	一月の海一帆を遠く置き	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	47	￥43	￥1	￥1	冬
3467	178	題号不明	舘岡沙緻	言語	仲見世の切れ目切れ目の冬日かな	2007	「平成秀句選集」	207	￥43	￥1	￥1	冬
3468	178	題号不明	舘岡沙緻	言語	冬銀河母あることを恃みとす	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	80	￥43	￥1	￥1	冬
3469	178	題号不明	舘岡沙緻	言語	鮫鰊鍋戸の開けたてに風入りぬ	2008	『俳句歳時記　第四版』	732	￥43	￥1	￥1	冬
3470	178	題号不明	舘岡沙緻	言語	母と寝て畳のあまさず冬燈	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	299	￥43	￥1	￥1	冬
3471	178	題号不明	舘岡沙緻	言語	冬薔薇や海に向け置く椅子二つ	2019	『俳句歳時記　第五版』	894	￥43	￥1	￥1	冬
3472	178	題号不明	舘岡沙緻	言語	胸に抱く青きセロリと新刊書	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	596	￥43	￥1	￥1	冬
3481	179	題号不明	吉川禮子	言語	寒紅をさすや佳き日も辛き日も	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	207	￥43	￥1	￥1	冬
3482	179	題号不明	吉川禮子	言語	長寿眉よせてすすれる蕪汁	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	267	￥43	￥1	￥1	冬
3483	179	題号不明	吉川禮子	言語	硯海に日の射し込める賀状書く	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	328	￥43	￥1	￥1	冬
3484	179	題号不明	吉川禮子	言語	学僧のおとがひ青き日蓮忌	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	353	￥43	￥1	￥1	冬
3530	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	茫々と大河は海へ年の果つ	2005	『梨の花』	202	￥43	￥1	￥1	冬
3531	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	男坂寒き都に襟立てて	2005	『梨の花』	152	￥43	￥1	￥1	冬
3532	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	寒風をほどきて遊ぶ雀かな	2005	『梨の花』	19	￥43	￥1	￥1	冬
3533	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	諍ひし男山女山と時雨れけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	97	￥43	￥1	￥1	冬
3534	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	橋板の霜踏んでまた戦来る	2005	『梨の花』	97	￥43	￥1	￥1	冬
3535	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	霜晴やパンはパン焼飛び出して	2005	『梨の花』	142	￥43	￥1	￥1	冬
3536	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	雪の夜は遠き木魂に呼ばれをり	1998	「現代秀句選集」	193	￥43	￥1	￥1	冬
3537	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	刃毀れのやうな雪嶺月渡る	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	131	￥43	￥1	￥1	冬
3538	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	韃靼の沖より白馬波の花	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	142	￥43	￥1	￥1	冬
3539	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	氷海や日の一粒の珊瑚色	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	151	￥43	￥1	￥1	冬
3540	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	一灯に一炉を抱き飾売	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	180	￥43	￥1	￥1	冬
3541	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	一刷毛の夕映えとあり冬至粥	2008	『俳句歳時記　第四版』	728	￥43	￥1	￥1	冬
3542	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	年守る錨の十字深く入れ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	199	￥43	￥1	￥1	冬
3543	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	福だけを唱へて妻の鬼やらひ	2005	『梨の花』	27	￥43	￥1	￥1	冬
3544	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	防寒帽脱れば怒濤の闇に充つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	240	￥43	￥1	￥1	冬
3545	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	怠けゐてよその雪吊見てありく	2005	『梨の花』	54	￥43	￥1	￥1	冬
3546	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	除雪車の光芒闇を開き来る	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	297	￥43	￥1	￥1	冬
3547	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	焚火の穂つぶして暗く船を待つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	331	￥43	￥1	￥1	冬